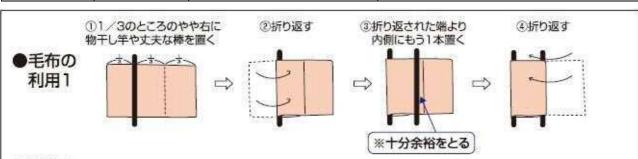
応急担架作成·負傷者搬送法(布担架、着衣)

人数	時間	場所	用意するもの)
24~	20分~	屋内外どこでも	毛布、棒	消防署で貸出可
			着衣	



●毛布の●毛布の端を両側から丸めて持ち利用1やすくする



作り方のボイント

毛布の両端を二人ずつで 持ち、同時に丸めて持ち 手を作り、搬送しやすく する。

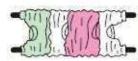
作成上の注意事項

棒、毛布、上着等の強 度を確認した上で実施 すること。

市販の物干しざおは、 強度不足の場合が多い ので安易に使用しない。

●着衣の利用

裏返しにして袖を通し 隙間なく並べる





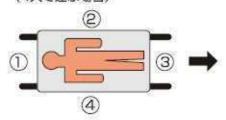
※ボタンのあるものは必ずかける。

作り方のボイント 両手で棒の先端を握り、

両子で体の先端を握り、 腰を深く曲げ上着の裾を 持って、裏返しになるように棒の方向に脱がせる。 一人ずつ同じ動作を繰り 返す。

●搬送要領

(4人で運ぶ場合)



応急担架の搬送に際しての注意事項

- ・搬送に際してはできるだけ4人以上の人員を確保し、搬送要員が腰を痛めないよう十分注意する。
- ・搬送は傷病者の足方向を前にして行い、頭側(後方)の 搬送要員は傷病者の容態を観察する。
- ・応急担架での搬送はできるだけ短距離とし、解けや緩みがないか、こまめに応急担架の安全確認を行うこと。